

ミツバチたちの巣を守るプロポリス

プロポリスの語源は、ラテン語の「pro」（前、正面）とギリシャ語の「polis」（都市）。

「都市への敵の侵入を防ぐ城壁」を意味しています。

その原料は、さまざまな樹木や植物の新芽と樹脂です。

樹木や植物の樹脂には、芽を保護したり、傷んだ幹を修復する作用があります。

ミツバチは巣を守るため、集めた樹脂を原料にプロポリスを作り、

巣の入り口や巣穴の壁、すき間にプロポリスを塗りつけ、ウイルスやばい菌などから

巣を守るために活用しています。数万匹のミツバチが共同生活をするミツバチの巣。

その清潔な環境はプロポリスによって守られているのです。

最新の研究により、プロポリスには
様々な健康機能があることが解ってきています。



老化予防

肥満・メタボ予防

もの忘れ予防

血糖値・糖尿正常化

歯周病予防

ムズムズ・かゆみ・花粉

口内炎改善

かぜ・インフルエンザ予防

口臭予防

有用成分として【アルテピリンC】【p-クマル酸】【バッカリン】という

「桂皮酸誘導体」、そしてフラボノイドが多く含まれています。

特に「桂皮酸誘導体」は抗菌作用や活性酸素除去などの有効性が解明されています。

豆知識

同じプロポリスでも、地域によって原料となる植物が違くと色も成分も異なります。

ブラジル「ミナス・ジェライス州」のハーブ「バッカリス・ドゥラクンクリフォリア」を起源としたプロポリスは緑がかった色が特徴で「グリーンプロポリス」と呼ばれ、質が高いと言われています。



プロポリスには口内炎の原因を予防・改善へと導く働きがあります

一般的な口内炎の原因

食事などで口の中の粘膜に傷がつく

傷に細菌が感染

疲れやすくなる・風邪をひく

免疫力の低下

がん治療による口内炎

抗がん剤を服用・放射線治療

活性酸素の働きでがん細胞を叩く

過剰な活性酸素が発生

傷に細菌が感染

口内炎

プロポリスには口内炎の予防・改善に大切なビタミンB群を始めとした、皮膚や粘膜を強化するビタミンA、ビタミンCもバランス良く含まれています。

重い口内炎

プロポリスには強力な抗菌、殺菌作用がありますので、口内細菌やウイルスの増殖を予防し、口内炎の悪化を防ぎます。

ヒトの体の入口は「口」

日本ビタミン学会の山田豊文さんは著書『病気がイヤなら「油」を変えなさい!』の中でこう話します。



口に入るところを丁寧にそして清潔にすることで楽しい生活を送ることが出来ます。

私達の体は100%食べたものでできています。良いものを食べれば、良い体と心ができます。悪いものを食べれば、悪い体と心ができます。